

メーカー/ブランド名	車名	メーカー/ブランド名	車名
ホンダ HONDA	RC142	ホンダ HONDA	スーパーカブ C100 Super Cub C100

1954年の経営危機のさなか、Hondaは当時二輪世界最高峰と言われたマン島TTレースへの挑戦を宣言。5年後の1959年にRC142で出場を果たし、初挑戦でメーカーチーム賞を受賞。その後の世界選手権フル参戦への礎を築いた。

「手の内に入るものをつくれ」という本田宗一郎の言葉のもと、誰にでも扱いやすいサイズや機能的なデザインを追求。それまでにない新しい乗りものとして誕生した。50ccでは量産が困難とされていた4ストロークエンジン、レバー操作不要の自動遠心クラッチなど、数々の新機軸を惜しみなく投入。今なお一貫したデザインコンセプトを守り続け、世界中で愛されている。



メーカー/ブランド名	車名
ホンダ HONDA	カブ号 F型 Cub F

戦後復興とともに補助エンジン付自転車が必要な移動手段となり、数え切れない競合商品がひしめく中「白いタンクに赤いエンジン」の斬新なデザインで一世を風靡。当時専務であった藤澤武夫の大胆なアイデアのもと、全国の自転車販売店にカブ号F型の魅力を紹介したDMを発送すると応募が殺到。400店余りしかなかったHondaの販売網が約13,000店まで拡大した。

